

町 長	副町長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	5 8 7
		決裁期日	平成 2 5 年 6 月 2 8 日
名 称	課長会議（6月定例）会議録		
日 時	平成 25 年 6 月 28 日 午前 9 時 00 分 ~ 午前 10 時 43 分		
場 所	上富良野町役場 3 階第 3 会議室		
出席者	町長、副町長、教育長 課長職 10 人（代理出席 2 人含む） 事務局 1 人 合計 14 人		

内 容

町長あいさつ

- ・ 今年も半年経過し、観光のトップシーズンを迎える。暑い中で健康管理に留意願う。6月定例会も終了し、今日は今年後半に向けて、行政課題等を共有する契機となるよう期待している。

【 進 行 : 副 町 長 】

1 行政課題の執行について【総務課】

副町長 : ・ 課題解決策を導くため、6月定例会の一般質問を中心に進める。議会でのやり取りにより、方向転換の必要なものや具体的に取り組んでいくものが出ていれば発言願う。

保健福祉課長 : ・ 風疹の予防接種の助成について、7月1日から対応を図る予定である。低所得者は全額助成、その他は半額助成とし、町内と富良野の計4病院で対応する。

町 長 : ・ 3月で予算議決したものは、スタートするまでの準備段階も合わせ、どのように事業が進んでいるのか情報共有ができないことで、タイムラグがあるように感じられ、それが町民や議会からの不信感になっていると考える。町民にとって即体感できるものとなるよう、各課で優先順位を意識し、スタッフをフル活用して、取り組んでもらいたい。年が明けた1~3月は整理期間であり、実質は12月までに結果を出すように進められたい。

副町長 : ・ 組織管理も人間関係の希薄さから低落していると言われているが、お互い意識をもって声かけも必要。多面的に解決の課題に向かわなければならない。

2 9月定例町議会の議案取りまとめについて【総務課】

総務課長 : ・ 別添資料により説明。それぞれ日程に沿って、準備を進められたい。

全 体：・万全の準備で臨むことで、全体確認する。

3 「花と炎の四季彩まつり」の職員支援について【産業振興課】

商工観光班主幹：・別添資料により説明。7月8日までに職員支援の報告を依頼する。資料では、行灯運行警備の割当てを15名としているが、本日警察より増員要請があったため、人数と警備場所について、あらためて検討のうえ、決まり次第お願いすることとする。

建設水道課長：・日の出公園のラベンダー植替えについて説明。去年から行った苗の植替え作業も今年で終了した。今年は1万3千株を植えたが、天候不順により活着が遅れ、また株が小さいために見栄えが良くないが、ホームページや看板により周知している。展望台の売店も事業者が見つかり、営業する。

副町長：・組織、互助会が一丸となって、イベントの成功に向けて協力していくことを全体で確認する。

4 生活扶助基準の見直しに伴い影響を受ける他制度の対応について【保健福祉課】

保健福祉課長：・別添資料により説明。生活扶助基準の見直しにより、生活保護受給から外れる方が出た場合、町においても平成26年3月までの期間、生活に影響が出ないよう、対応する考えである。各課で持っているメニューの洗い出しをしてもらい、7月12日までに提出願う。

全 体：・例規の整備が必要なものについて、期限までに提出することで全体確認する。

5 その他

総務課関係

(1) 第23回参議院議員通常選挙について

総務課長：・今日の閣議で決定されるが、7月21日になると思われる。職員の服務規律について、お願いする。合わせて、当日の選挙事務従事についても、お願いする。

全 体

会計管理者：・決算書が完成し、資料置場に置いたので、確認願う。

町民生活課長：・町民ポストで、公共施設の案内表示等が破れているとの指摘があった。各施設で確認し、対応して欲しい。

教育長：・7月26日～8月3日まで、青少年国際交流事業で、カナダ国カムローズ市へ出張。これに関連して、打ち合わせが必要な事項があれば、申し出てほしい。
・交通安全について、取り締まりが厳しくなっている。スピード違反に気をつけるよう、注意喚起を。

総務課長：・NTTより、光ケーブルが整備されることが決定された。時期はまだ未定である。

町長：・自衛隊官舎の家賃が約2倍となる予定である。これにより、富良野市や旭川市などへ人口が流出することが危惧される。基地協を通じ、要望活動を行っていく。

来月の行事予定について

農業委員会：・7月8日 農業委員会総会

総務課長 : ・7月4日に臨時議会を予定している。案件があれば、申し出てほしい。

地球温暖化対策実行計画(事務事業編)推進会議

(1) エネルギー使用状況について

(2) チェックリストについて

総務班主幹 : ・資料に基づき説明

- ・電気排出係数が大きくなり、CO2 排出量が増えた。原子力発電機が定期点検で稼働停止したまま再稼働されていないことなどによる係数の増。
- ・3月になっても寒かったため、重油の使用量も増加した。灯油は減少している。
- ・車両燃料は、ガソリンは減少したものの、除雪・排雪に係る軽油が大幅に増加した。バスの軽油は減少している。
- ・節電については、北電より、具体的な数値目標はないが、7~9月の平日、9時から20時まで、平成22年度比 6.3%を目安とのこと。
- ・これまでも具体的に節電に向けて取り組んでいるので、今後も引き続き行っていく。

全 体 : ・全体で確認し、目標に向け取組みを進めることを確認する。

閉 会

副 町 長 : ・暑い季節を迎えるので、体調を整えるように。

以上で会議を閉じる。

[会議終了 : 10 時 43 分]